

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	R4中1 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	356	45,061	57.7	5-B	6-C	7-C	7-B	1
貴教育委員会	8	993	58.5	6-C	6-B	7-B	7-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	60.8	61.7
	図形	8	55.8	55.9
	変化と関係	7	56.2	57.0
	データの活用	5	55.4	57.0
評価の観点	知識・技能	29	58.5	59.3
	思考・判断・表現	3	50.2	51.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	56.4	57.1
	短答式	16	59.7	60.6
	記述式	1	44.8	46.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	小数のかけ算をする	小数の乗法の計算をすることができる	○				○				○			65.1	0.7	70.2	0.9	7-C
1(2)	異分母の帯分数のひき算をする	異分母分数の減法計算ができる	○				○				○			63.1	2.5	64.9	2.0	8-C
1(3)	分数のわり算をする	分数の除法の計算ができる	○				○				○			81.5	2.1	81.7	1.8	6-B
1(4)	かっこを含む四則混合の混じった計算をする	四則混合の計算ができる	○				○				○			70.1	4.2	71.5	3.1	7-C
1(5)	小数と分数の四則混合の計算をする	小数及び分数の四則計算ができる	○				○				○			63.3	6.4	62.7	5.9	8-B
1(6)	比を用いて、文字にあてはまる数値を求める	比例式を解くことができる			○		○				○			67.6	6.6	69.8	5.9	7-B
1(7)	小数を1/100にした数をさらに1/100にした数を選ぶ	1/100の大きさの数及びそれらの表し方について理解している	○				○				○			77.2	0.3	77.8	0.1	6-B
1(8)	小数を分数に変換する	小数と分数の関係について理解している	○				○				○			84.3	2.3	84.9	2.0	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	R4中1 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	356	45,061	57.7	5-B	6-C	7-C	7-B	1
貴教育委員会	8	993	58.5	6-C	6-B	7-B	7-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	60.8	61.7
	図形	8	55.8	55.9
	変化と関係	7	56.2	57.0
	データの活用	5	55.4	57.0
評価の観点	知識・技能	29	58.5	59.3
	思考・判断・表現	3	50.2	51.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	56.4	57.1
	短答式	16	59.7	60.6
	記述式	1	44.8	46.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(9)	小数の逆数として適切なものを選ぶ	逆数を求めることができる	○				○							67.4	0.7	67.8	0.2	7-B
1(10)	文字を用いた数量の関係を表す式について、適切なものを選ぶ	数量の関係を文字を用いて式に表すことができる	○				○							39.2	0.8	42.4	0.3	9-B
1(11)	あるものの選び方が何通りあるかを選ぶ	起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる				○	○				○			63.6	0.7	70.0	0.6	6-A
2(1)	ある数量について、小数の乗法を用いて、文章題を解く	具体的な場面で、小数と分数の乗法の計算ができる	○				○					○		61.3	10.4	61.3	8.4	8-C
2(2)	ある数量について、分数の除法を用いて、文章題を解く	分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	○				○						○	31.9	13.7	33.0	9.0	10-B
2(3)	分数の計算を用いて、文章題を解く	具体的な事柄について、分数の計算を用いて考えることができる	○				○						○	25.3	10.1	22.8	6.9	9-A
2(4)	比較量と割合から基準量を求め、正しいものを選ぶ	割合について理解している			○		○						○	64.2	0.5	63.6	0.4	7-C
2(5)	比を用いて、ある数を求め、正しい値を選ぶ	具体的な事柄について、比を利用して問題に答えることができる			○		○						○	56.7	1.2	57.6	0.6	8-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33) - R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4レベル(平均)	R2小5レベル(平均)	R3小6レベル(平均)	R4中1レベル(平均)	令和3年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	45,061	57.7	5-B	6-C	7-C	7-B	1
貴教育委員会	8	993	58.5	6-C	6-B	7-B	7-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	60.8	61.7
	図形	8	55.8	55.9
	変化と関係	7	56.2	57.0
	データの活用	5	55.4	57.0
評価の観点	知識・技能	29	58.5	59.3
	思考・判断・表現	3	50.2	51.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	56.4	57.1
	短答式	16	59.7	60.6
	記述式	1	44.8	46.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点口			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
2(6)	平均と全体の重さから個数を求める	平均の意味を理解している				○	○				○			43.6	5.6	42.6	5.2	9-C
2(7)	単位量当たりの大きさを求め、こんでいる順番にならべたものを選ぶ	単位量当たりの大きさについて理解している		○			○				○			35.7	1.4	36.4	0.8	9-B
2(8)	立方体の体積がある立方体のいくつ分であるかを選ぶ	体積の単位のしくみについて理解している		○			○				○			28.9	1.1	28.9	0.4	9-A
3(1)	三角形の面積を求める	三角形の面積の求め方について理解している		○			○				○			60.7	4.1	60.2	3.3	8-C
3(2)	正方形と円を組み合わせた図形で、ある部分の面積を求め、正しいものを選ぶ	正方形と円を組み合わせた図形の面積を求めることができる		○							○			45.3	3.0	45.4	1.7	8-A
3(3)	ある立体の半分の体積を求める	円柱の半分の体積を求めることができる		○			○				○			52.0	10.0	53.0	8.0	8-A
3(4)	複数の立体を組み合わせた形の体積を求める	直方体を組み合わせた形の立体の体積を公式を用いて求めることができる		○			○				○			59.0	9.6	61.7	7.3	7-B
3(5)	面積が一定の長方形のたての長さとおきの長さの関係を表した表にあてはまる数を求める	反比例の関係にもとづき、一方の数量に対応する他方の数量を求めることができる		○			○				○			76.0	5.4	75.9	4.6	6-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	R4中1 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	356	45,061	57.7	5-B	6-C	7-C	7-B	1
貴教育委員会	8	993	58.5	6-C	6-B	7-B	7-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	60.8	61.7
	図形	8	55.8	55.9
	変化と関係	7	56.2	57.0
	データの活用	5	55.4	57.0
評価の観点	知識・技能	29	58.5	59.3
	思考・判断・表現	3	50.2	51.2
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	56.4	57.1
	短答式	16	59.7	60.6
	記述式	1	44.8	46.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点口			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
3(6)	ドットプロットから、中央値として適切なものを選ぶ	資料の中央値を求めることができる				○	○				○			58.1	1.7	57.2	1.5	8-C
4(1)	縮図である図形を選ぶ	縮図における対応する角や辺について理解している	○				○				○			82.0	1.8	78.3	1.8	6-B
4(2)	線対称な図形の性質として正しいものすべてを選ぶ	線対称な図形の性質について理解している	○				○				○			33.8	3.2	33.5	3.0	10-B
4(3)	必要なおよその面積の見立て方で、適切なものを選ぶ	概形とおよその面積について理解している	○				○				○			84.6	2.8	86.2	2.6	6-C
4(4)	度数分布表からある範囲の割合を求める	度数分布表から特定の範囲以上の割合を求めることができる				○	○					○		51.4	12.3	53.5	10.7	8-C
4(5)	主張の根拠となるグラフや表を選ぶ	目的に応じたデータの表し方を理解している				○	○				○			60.6	3.8	61.5	3.4	7-A
4(6)	比例の関係であった数量の関係が変化したとき、数量の関係について正しいものを選ぶ	比例や反比例の関係の意味や性質を理解している		○			○							48.5	5.3	49.1	4.6	9-C
5	ある物の総重量から、必要な個数があるかどうかを調べる	比例の関係を用いて、問題を解決することができる		○			○					○		44.8	11.5	46.5	9.8	9-C